

平成 年

## 被 害 調 査 票

調査筆の種類	標 調 応	作 物 名				
筆の所在地	設計単位	作況階層	標本単位区	筆の通し番号	センター名	
					調査者氏名	
	市町村	大字(町)	小字	地番		
				調査期日	月 日	

調査箇所	被 害 種 類										
	被害発生時の生育段階										
	損傷調査項目										
	1										
	2										
	3										
	4										
	5										
	6										
	7										
	8										
	9										
	10										
	11										
	12										
	13										
	14										
15											
合 計											
平 均											
損 傷 步 合											
見 ^ 被 積 ^ 実 測 ^ 歩 り ^ 合	調査項目別										
	被 害 種 類 別										
	計										
筆平均見積 り被害歩合	被 害 種 類 別										
	被 害 総 合										
適 用 し た 尺 度 (番号)											

- 注： 1 この調査票は、標本筆(単位区)の損傷見積り(実測)調査の調査票及び被害調査筆・被害応急調査の損傷調査票として使用する。  
 2 被害損傷実測調査の損傷調査項目は、被害の種類、被害発生時期などから局・農政事務所長又はセンター長が定める。  
 3 損傷歩合欄は、損傷項目が損傷歩合を現さないような項目の場合（例えば被害穂数、被害粒数等）は、「平均」についての損傷歩合（例えば被害穂数歩合、被害粒数歩合）を記入する。  
 4 見積り(実測)被害歩合は、損傷見積り(実測)調査結果に減収推定尺度を適用して決める。  
 5 見積り(実測)被害歩合の計は、見積り(実測)を行った被害種類を合計した被害歩合とし、筆平均見積り被害歩合の被害総合は、全ての被害を総合して見積った被害歩合とする。  
 6 調査筆の種類欄の「標」は被害標本筆、「調」は被害調査筆、「応」は被害応急調査筆を示し、該当に印を付す。  
 7 調査株数は、1箇所5株とする。

SAMPLE